

10月13日

05



温かな光で会場を包むキャンドル

幻想的なキャンドルに包まれる

市総合運動公園で、電気を消してろうそくの明かりの中で環境やエネルギーについて考える「第16回キャンドルナイトinくしま」が開催されました。日が落ち始めた午後5時半に、高校生ボランティアらが廃油で作られた約3000個のキャンドルに点火。温かな光が会場を照らし、来場者は幻想的な雰囲気を楽しんでいました。



日南振徳高校2年生
黒木 咲弥さん

今年初めて友人とボランティアに参加し、地域の方と仲良く協力できてよかったです。夜はキャンドルの明かりが非常にきれいでした。

地域おこし協力隊 清山美咲さん退任

9月30日、本市の地域おこし協力隊である清山美咲さんが3年間の任期満了を迎えるにあたり、退任式が行われました。おもに移住・定住に向けた活動や対話形式でのコミュニティ作りを福島高校など市内外での展開に従事しました。今後の活躍にも期待されます。



感謝状の贈呈を受ける清山さん



千種保育所年長
戸井 奏太くん

大きい物がいっぱい採れてよかったし、楽しかったです。また取りたいです。

10月11日

04

警察官の仕事を知る

市木小学校の3、4年生が串間警察署で社会科見学を行いました。児童は初めに警察官の仕事の説明を受けた後、警察署内の所長室や取り調べ室など普段見れない場所を見学。最後に白バイやパトカーなどの試乗があり、緊急時のサイレンを鳴らしたり、拡声器を使って呼び掛けをしたりと警察官気分を満喫していました。



白バイに試乗する児童



市木小学校3年生
菅間 ららちゃん

警察官は人の安全のためにいろいろな仕事をしているんだと知りました。白バイにも乗れて良かったです。

10月16日

06



笑顔で収穫を楽しむ園児

焼き芋ほくほくおいしいな

市内青年農業者などで組織される、串間市SAP会議主催の「SAP農園収穫祭」が福島地区であり、千種保育所、さくらさくら・南さくら認定こども園の年中・年長児約60人が参加しました。園児たちは畑に入り、手で一生懸命甘藷を掘り起こし収穫を行った後、焼き芋を試食し、ほくほくの味を楽しみました。また、搾乳体験も行われ園児は楽しい時間を過ごしました。

10月4日

01



甘藷の収穫を楽しむ児童ら

甘藷たくさん掘れました

大東小学校の全校児童と大東中央保育園の年長児が、学校近くの畑で甘藷の収穫体験を行いました。同校のPTA環境整備部が地元の特産品に親しんでもらおうと毎年実施。児童らは畑に入ると地面に出た茎を引っ張り上げ、大きく育った甘藷を掘り起こすと歓声を上げて喜び、収穫を楽しんでいました。

10月7日

03



食べ比べをする児童

宮崎牛を部位ごとに食べ比べ

都井小学校で全校児童が宮崎牛について学ぶ「モーモー教室」が開かれました。より良き宮崎牛づくり対策協議会が主催で、今回はJA宮崎経済連の職員が講師となり、宮崎牛が消費者の元に届くまでの生産過程などを紹介。その後児童はそれぞれの部位を食べ比べ、味の違いを確かめながら宮崎牛への理解を深めていました。



都井小学校2年生
岩切 夏帆ちゃん

すごくおいしくて、牛のことをよく知ることができて嬉しかったです。これからはお肉を食べる時にはいただく命に感謝しながら食べたいです。

9月30日～10月16日

くしま プレイバック

まちで起こったあんなことやこんなこと。
串間の1カ月を振り返ります。



大東小学校3年生
矢野 楓羽愛ちゃん(左) 中武 ひめなちゃん(中)
谷口 ナミちゃん(右)

甘藷がぞくぞく出てきて面白かったし、たくさん取れました。みんな楽しくできて良かったです。

10月5日

02

馬追いで岬馬草原疾走

都井岬で国天然記念物の岬馬を柵の中に追い込み、害虫駆除や個体識別などを行う「馬追い」が行われました。都井御崎牧組合の組合員や宮崎大学農学部の学生、県内外から訪れたボランティアなど約80人が参加。参加者は竹の棒を手に等間隔に並び、群れを囲んで、柵内に追い込んでいきました。



都井岬の草原を走る岬馬



滋賀県大津市在住
久保 恵子さん

馬追いは2年連続の参加で、自然の馬を相手にして大変でしたが、楽しかったです。乗馬をする友人にもこの素晴らしい経験を伝えたいですね。